

全国養護教諭連絡協議会 第23回研究協議会

【主題】

「時代の変化に対応した 養護教諭の役割を追究する」

～『チームとしての学校』の力を高める養護教諭の役割とは～

【期 日】 平成30年2月23日(金)

【会 場】 メルパルクホール

【参加者】 991人

開会式

挨拶

全国養護教諭連絡協議会会長
(公財)日本学校保健会顧問

村井 伸子
高石 正弘

祝辞

文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課課長
全国特別支援学校長会会長

三谷 卓也 氏
横倉 久 氏



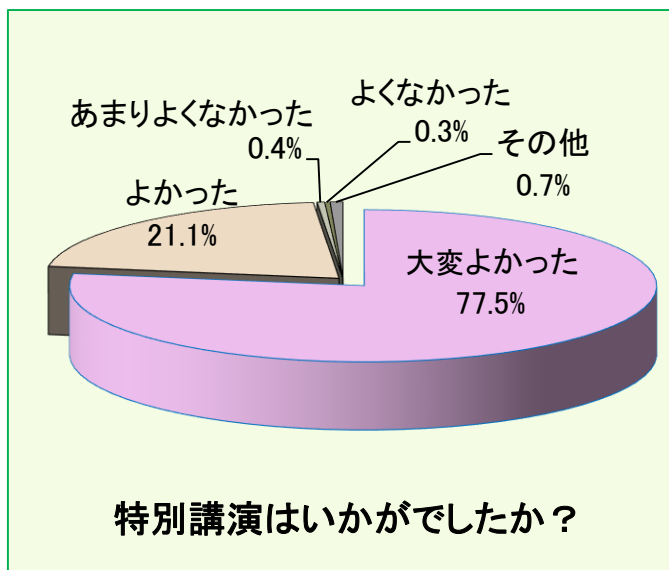
特別講演

「発達障害のピアニストからの手紙 ～どうして、まわりとうまくいかないの?～」

発達障害のピアニスト 野田あすかの母 野田 恭子 氏



参加者の感想



- ・発達障害のある子供自身の苦しさ、もどかしさ、また、その家族の苦しさとともに、周囲の環境や理解によって、それが個性となり、輝けるんだなということが、とても嬉しかったです。
- ・講演を聞きながら、様々な子供の姿が浮かびました。声にならない子供が困っているのではないかと思います。そういう子供を発見する1番近い立場にあると思うので、それができる資質を向上したいと思います。
- ・困っている子の支えになれる存在でありたいと思うと同時に、「あなたは、あなたのままでいいんだよ」と丸ごと受け止められるようになりたいと思う。
- ・あすかさんの演奏に、心が洗われる素敵な時間になりました。

基調講演

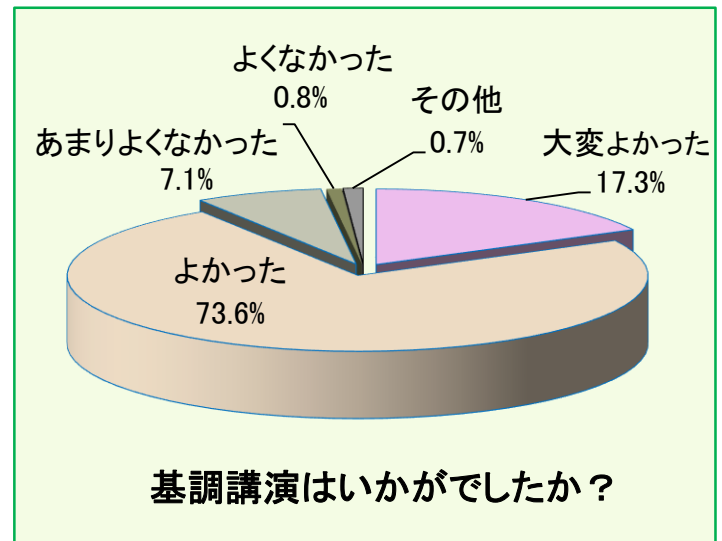
「現代的健康課題を抱える子供たちへの支援
～養護教諭の役割を中心として～」

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課
健康教育調査官 松崎 美枝 氏



参加者の感想

- ・ 答申の内容、養護教諭に認められる力、専門性に求められる課題が、明らかになりました。これから、また新たなスタートになるような気がします。
- ・ 冊子「現代的健康課題を抱える子供たちへの支援」や「学校における子供の心のケア」をよく読んで、養護教諭の役割を果たしていきたいです。
- ・ 現代的健康課題とその解決に向けた活動についてわかりやすく講演いただきました。次のフォーラムにつながる講演でした。



フォーラム



「養護教諭の専門性を生かした
子供たちの心身の健康の保持増進に向けた取組とは」

コーディネーター 愛知教育大学長 後藤 ひとみ 氏



シンポジスト

「児童の健康意識向上のためのチーム浅江の連携・協働の取組」

山口県光市立浅江小学校 養護教諭 宮本 妙子 先生

「チームとしての養護教諭の役割を考える

～保健室登校の生徒の関わりを通して～」

山梨県北杜市立明野中学校 養護教諭 小泉 明美 先生

「『チームとしての学校』の力を向上させるための養護教諭の専門性

～「他者と関わる力」の育成をめざした取組から～」

秋田県立本荘高等学校 養護教諭 村上 まゆみ 先生

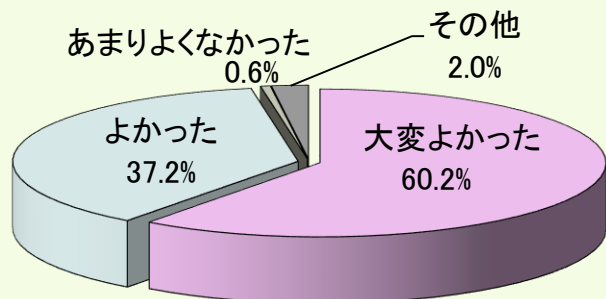
「自ら意思決定・行動選択する力を育成する取組とは

～生涯にわたり主体的に心身の健康管理ができる力の育成を目指して～」

茨城県立水戸高等特別支援学校 養護教諭 山口 麻由子 先生

参加者のフォーラムの感想

フォーラムはいかがでしたか？



・小、中、高、特別支援のそれぞれの実践がわかりやすくまとめられており、大変刺激を受けました。日常の職務で忙しいので新しいことを始めるというのは難しいですが、視点を変え、工夫したり、活動の見直しを図っていきたいと思います。

・学校での実践を知ることで、本校でも導入できそうなことがわかりました。私の意欲が高まったフォーラムでした。



・報告の視点が明確な実践発表でした。素晴らしかったです。明日から、また次年度からやってみたいと思えるヒントをたくさんいただきました。

・フォーラムの持ち方について、毎年とても勉強になります。実践のまとめ方や発表、コーディネーターの進め方。「まとめを聞いて、学ぶ」というのは、自分たちが研修を運営する上でとても参考になります。研修の仕方の改革という点で、とても勉強になります。

・4人の先生方の報告は、とても勉強になりました。「チーム学校」の中で養護教諭の専門性を活かして私も取り組んでいきたいなと思いました。

・チームの大切さ、ケースケースによってチームメンバーも変わり、その時の中で、役割も変わります。チームとしてしっかり話し合い、子供にとって良い関わりができるチームを作っていきたいです。

・後藤先生の最後のお話、大変勉強になりました。来年度に向けて計画立てて、子供のために一生懸命実践していきます。



参加者の感想

- ・とても有意義な1日でした。学校に戻り、またがんばりたいと思います。
- ・たくさんの学びとあすからのパワーをいただけた一日でした。
- ・話をうかがいながら、自分の学校でこんなことやってみたいというアイデアが湧いてきました。実践に結びつけられるよう頑張っていこうという気持ちになりました。これからの養護教諭の向かうべき道を考える機会になりました。
- ・5年ぶりの参加でしたが、実践発表の質がレベルアップしており、充実した研修となりました。月曜から子供達、学校のために、養護教諭としてがんばろうと思える時間になりました。
- ・その時、その時の社会情勢、今まさに課題となっていることについてテーマの設定がされているのでとても勉強になります。
- ・毎年楽しみにしています。細かな配慮をありがとうございます。来年度の日程も知らせていただけてありがたいです。



次回 第24回研究協議会は、2019年2月22日(金)に開催予定です。